

一般入試後期D日程

世界史

I

■出題のねらい

イスラーム世界の形成と発展に関するリード文を示し、イスラーム教の成立、イスラーム勢力の拡大に関する歴史事象について問いました。正統カリフ時代、ウマイヤ朝、アッバース朝などの各王朝の内容に加えイベリア半島のイスラーム勢力についても出題しました。

■採点講評

正答率が高かった（80%以上）問題は1、2、3、7、9です。正答率が低かった（20%以下）問題はありませんでした。各問題の解説は以下のとおりです。

大問	解答番号	正答	解説
I	1	②	イスラーム教の唯一神はアッラー。アトンは古代エジプトのアメンホテプ4世が信仰を強制した太陽神。
	2	⑫	622年の聖遷はヒジュラ。ジハードは聖戦。
	3	③	第4代正統カリフはアリー。アブー=バクルは初代正統カリフ。
	4	⑩	946年にバグダードに入城したのはブワイフ朝。サーマーン朝は875年に中央アジアで成立。
	5	⑧	サラディン（サラーフ=アッディーン）が樹立したのはアイユブ朝。マムルーク朝は1250年に成立。
	6	⑥	アッバース朝を滅ぼしたのはフラグ。バトゥは西征を行った。
	7	③	イスラーム教は偶像を禁止している。イコンはビザンツ文化。
	8	①	b タラス河畔の戦い（751年）はアッバース朝の時代に起こった。
	9	②	①バイバルスではなくムアーウィヤ。③東ゴート王国ではなく西ゴート王国。④これはナスル朝。
	10	①	a 8世紀（756年）→ b 11～12世紀（1056～1147年）→ c 13世紀（1232年）
	11	②	b ムセイオンではなくアズハル学院。
	12	④	①ウルグ=ベクではなくトゥグリル=ベク。②③これはイル=ハン国。

II

■出題のねらい

近世ヨーロッパ世界の形成について、大航海時代・ルネサンス・宗教改革を素材に、15世紀から16世紀のヨーロッパの状況について出題しました。大航海時代においては、スペイン・ポルトガルのアメリカ大陸進出とそれによるヨーロッパへの影響についての理解を問いました。また、宗教改革ではカルヴァン派の西ヨーロッパへの広がりについて地図を使った形式で出題しました。

■採点講評

正答率が高かった（80%以上）問題は19です。正答率が低かった（20%以下）問題はありませんでした。各問題の解説は以下のとおりです。

大問	解答番号	正答	解説
II	13	③	b 1488年→ a 1498年→ c 1557年
	14	④	ライヤットワーリー制ではなくエンコミエンダ制。
	15	③	a 物価は上昇した。
	16	②	①『エッセー』（『随想録』）ではなく『叙情詩集』。 ③ジョットではなくボッティチェリ。 ④レオナルド=ダ=ヴィンチではなくミケランジェロ。
	17	④	シェークスピアは『ヴェニス商人』『ハムレット』などを残した。『愚神礼賛』はネーデルラントのエラスムスの著作。
	18	①	ア 天動説はカトリック教会によって支持された。 イ ファン=アイク兄弟はネーデルラントの画家。
	19	①	②フランクフルトではなくヴォルムス。③これはミュンツァー。 ④これはカルヴァン。
	20	①	a スコットランド。 b ネーデルラント。 c フランスではユグノーとよばれた。
	21	②	オ 統一法はエドワード6世やエリザベス1世の時代に制定された。 カ メアリ1世はカトリックの復活を企てた。

Ⅲ

■出題のねらい

第二次世界大戦後の冷戦に関する歴史について出題しました。Aでは第二次世界大戦後の東西の対立関係から冷戦状態となった世界、BではECの成立、新冷戦とよばれる緊張状態から冷戦の終結までを取り上げました。冷戦下でおこった対立や戦争、国や地域の情勢、関連した人物についての理解を問いました。

■採点講評

正答率が高かった（80%以上）問題はありませんでした。正答率が低かった（20%以下）問題は25、26、29です。各問題の解説は以下のとおりです。

大問	解答番号	正答	解説
Ⅲ	22	④	①ソ連ではなくイギリス。②ポツダム会談ではなくカイロ会談。 ③ヤルタ会談ではなくテヘラン会談。
	23	②	①アトリーではなくチャーチル。 ③マーシャル=プランは1947年に発表され、コメコンは1949年に創設された。 ④東側諸国ではなく西側諸国。
	24	①	ドイツはドイツ連邦共和国（西ドイツ）とドイツ民主共和国（東ドイツ）に分断された。シュトレーゼマンはヴァイマル共和国の首相。
	25	②	b 北緯17度線ではなく北緯38度線。
	26	④	ア 1952年にアメリカ合衆国が水素爆弾の実験を行い、翌年にソ連もその保有を明らかにした。 イ オタワ連邦会議は1932年。
	27	③	ウ ヨーロッパ自由貿易連合（EFTA）はイギリスがEECに対抗して組織した。 エ 西ヨーロッパ連合条約（ブリュッセル条約）は1948年。のちにNATOへ拡大した。
	28	①	ニクソンは任1969～74年。 ②任1961～63年。③任1981～89年。④任1953～61年。
	29	③	b 1956～57年→ a 1964年→ c 1979年
	30	③	これはエリツィン。

IV

■出題のねらい

世界各地の島を取り上げ、その島に関する歴史の基本事項について、幅広い時代・地域から出題しました。島に直接関係する歴史事象にとどまらず、その島を領域とする国や島に進出した勢力などについて、組合せ、二文正誤問題や年表を使った問題、空欄補充や地図問題など様々な出題形式で問いました。

■採点講評

正答率が高かった（80%以上）問題は34、37です。正答率が低かった（20%以下）問題は40です。各問題の解説は以下のとおりです。

大問	解答番号	正答	解説
IV	31	②	b線文字Bではなく線文字A。
	32	②	アマウリヤ朝時代には大乘仏教は成立していない。イベルリン会議は1878年。
	33	④	台湾に進出したヨーロッパ勢力はオランダやスペイン。呉三桂は三藩の乱を起こした。
	34	③	ウパレンバンはスマトラ島の港市。 エ「ドイモイ」(刷新)は1986年にベトナムで採用された政策。
	35	②	マツイーニではなくガリバルディ。
	36	①	マダガスカルを植民地化したのはフランス。②これはベルギー。 ③これはドイツ。④これはイギリス。
	37	④	ハワイを併合したのはマッキンリーの時代。①これはモンロー。 ②これはフランクリン=ローズヴェルト。③これはジャクソン。
	38	③	ニュージーランドは1907年に自治領となった。
	39	①	a 1905年→ b 1922年→ c 1937年
	40	④	Xキューバ。Yハイチ。Zプエルトリコ。